



～ 50.9%が結婚式を複数回実施するのは“アリ”～
ゲストも新郎・新婦もハッピーになる
『おおメ二婚』のすすめ
複数回実施するなら、レストランウエディング！

結納・顔合わせから結婚式・二次会までトータルにサポートする情報検索サイト「ぐるなびウエディング」(<http://wedding.gnavi.co.jp/>)は、未婚・既婚男女に、結婚式（お披露目パーティ）を複数回行うことに関するアンケート調査を実施しました。

この調査から、結婚式（お披露目パーティ）を複数回行うことに対し半数以上が肯定的であること、また実施したい理由として「1箇所での開催は遠方に住む双方の両親や親戚に負担がかかるから」、「親族と友人を同じ場に集めることに抵抗がある」などが明らかになりました。結婚式は大きく派手な結婚式を1回開催するよりも、様々な層が参加しやすく、楽しめる、そしてゲストに感謝の気持ちを伝える場にするために、少人数の結婚式を複数回行いたい層がいることが分かります。ぐるなびウエディングは、この層を新たなウエディング市場として、「おおメ二婚層」を提案いたします。

※「おおメ二婚」は、ゲストに配慮し、2回以上の結婚式（お披露目パーティ）をゲスト層を分けて、異なる会場（地域）で行うことです。「結婚式二次会」や「海外挙式」と「国内での披露パーティ」の組み合わせは除きます。「おおメ二」は、結婚式を複数回行うことから、「多め」と「many」をかけた造語です。

【調査概要】

- 調査日：2015年5月18日 ～ 5月19日
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：20～49歳の既婚・未婚の男女 1,275名（ぐるなび会員）

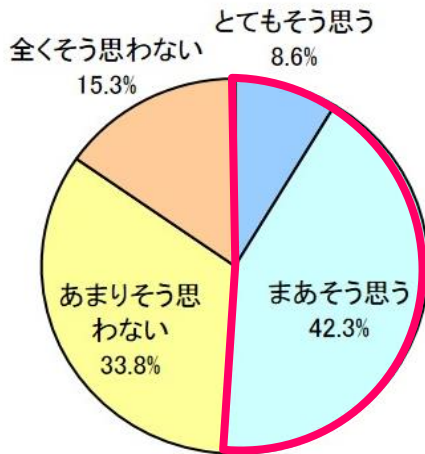
<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ぐるなび コミュニケーション部門 広報グループ
TEL:03-3500-9700 MAIL:pr@gnavi.co.jp

【主な調査結果】

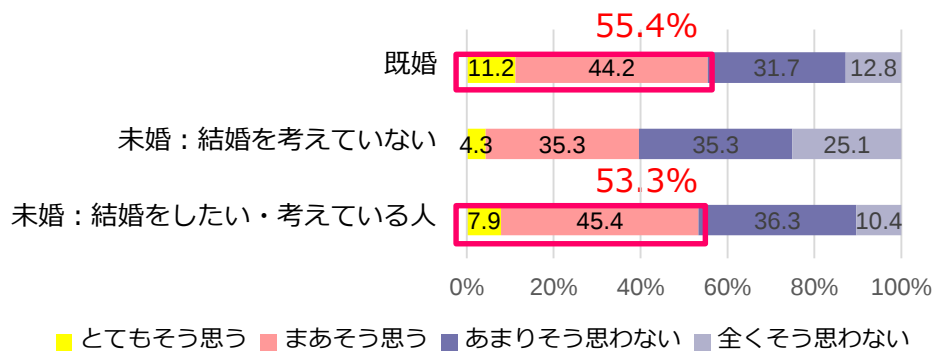
1 50.9%が結婚式を複数回実施することは“アリ”

Q1.あなたは、結婚式（お披露目パーティ）を複数回実施することを“アリ”だと思いますか。
（単一回答、n=1275）



Total:50.9%

結婚式を複数回実施することについて“アリ”だと思う人は50.9%となり、未婚・既婚別では、既婚者が55.4%、未婚で結婚を考えている人では53.3%あり、結婚の経験者および関心者の過半数が賛成している。



2 複数回実施したい理由は、ゲストへの配慮を重視するから

Q2.あなたが、結婚式（お披露目パーティ）を複数回実施したいと思う理由をお教えてください。（自由回答）

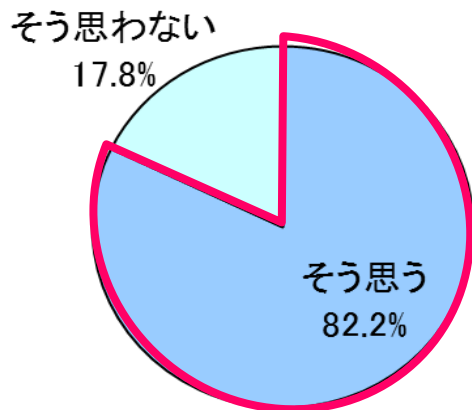
複数回実施したい理由として、「1箇所での開催は遠方に住む双方の両親や親戚に負担がかかるから」や「様々なゲスト層を同じ場所に集めることへの抵抗感」などが多く挙げられました。この結果から、ゲストへの配慮を重視し、結婚式（お披露目パーティ）に様々な層が参加しやすく、楽しめる、そしてゲストに感謝の気持ちを伝える場にしたい要望があることが分かりました。

【主な回答】

- ・ パートナーの実家、私の実家、パートナーの現住地、私の現住地が全て離れているため（女性 30代）
- ・ 遠方のために参加に負担をかける親戚が多く、気が引ける。お世話になった親戚筋にも可能であれば、結婚の報告が出来ればと思うので（女性 30代）
- ・ お世話になった方、お世話になる方へ別々に感謝の気持ちを伝えたい（男性 40代）
- ・ 遠方から来てもらうとなると、人を集めにくい、格式ばった式ではなく、パーティーのような披露宴にすれば費用もそんなにかからないのでは？（男性 20代）
- ・ こちらの親戚とあちらの親戚では色が違う事もあるだろうし、そういう気を遣って楽しくない会になるより、それぞれで楽しく過ごす方がいいのかと思う。（女性 40代）

3 結婚式を複数回実施するなら、ゲストを分けたい！

Q3.結婚式（お披露目パーティ）を複数回実施するなら、開催別に、招待するゲストを分けたいと思いますか。（単一回答、n=325）



自身の結婚式を複数回実施したい層に聞いたところ、開催別に招待するゲストを分けたい人は82.2%とゲスト別に開催することに対し、肯定的な層が多いことが分かりました。

4 分けたいゲストは十人十色！

Q4.あなたが結婚式（お披露目パーティ）を複数回実施する際には、それぞれ招待するゲストをどのように分けたいと思いますか。（自由回答）

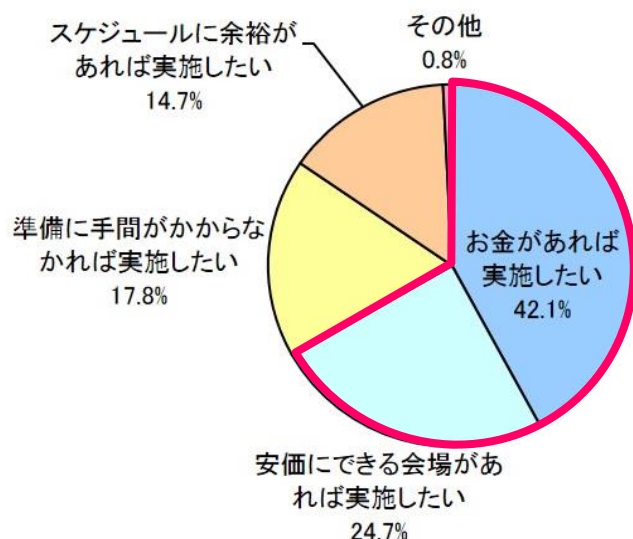
結婚式を複数回実施する場合、「会社関係と親戚」「会社関係と友人」「家族・親戚と友人」「会社関係と親族と友人」などと分けたいという結果が多く見られたものの、以下のように細かく分けたい層があり、それぞれの層に抱く気持ちや感情の違いから分ける人を決めたいことが分かりました。

【主な回答】

- 地域・新密度・付き合い年数（女性 40代）
- 友達、親族、お世話になった方々という具合に分けて、出席者間で「あの人は呼ばれたのに、あの人は呼ばれていない」という探り合いを避けたい（女性 40代）
- 身内や本当に仲良しの友達の会と、そうでもないけど招待しておいた方が後々役立つ人たちの会（女性 30代）
- 親族と友達ではお披露目の意味合いが異なるので、分けたほうがゲストも気が楽な気がする（女性 30代）
- 会社、学校、サークル、幼馴染（女性 30代）

5 結婚式の複数回実施、気になるのは費用面！

Q5. 結婚式（お披露目パーティ）を複数回実施する条件として、あてはまるものをお答えください。（単一回答、n=259）



自身の結婚식을複数回実施に対して「条件があれば実施したい」と回答した人にその条件を聞いたところ、最も多く挙げられたのが「お金があれば実施したい」42.1%であり、次に「安価にできる会場があれば実施したい」24.7%と続き、金銭面の条件が大きいことが分かりました。

6 結婚식을複数回実施するなら、レストラン！

Q6. 結婚式（お披露目パーティ）を複数回実施するなら、どのような会場で実施したいですか。（複数回答、n=325）

自身の結婚식을複数回実施したい層に聞いたところ、①レストラン59.4%、②ホテル41.2%、③ゲストハウス28.6%となり、レストランウェディングのニーズが高いことが分かりました。レストランの場合、少人数で実施可能な場所が多く、会場費や料理費など、自身のこだわりで費用面を調整できることが影響していると考えられます。

